

デジタルクリエーション 科

講義名	フォトショップ				
概要と目的	DTP や WEB に使用される Photoshop の機能学習と写真加工技術の習得をする。				
担当者	増田明仁	単位数	34 時限	区分	演習
実務経験					
講義対象	1 年	時期	前期		
使用教材	PhotoshopElements (ソフト) PhotoshopElements2020 スーパーリファレンス				
到達目標	Photoshop の機能を理解し、目的に応じた写真の加工および印刷物が独自で作成できる。				
成績評価	期末試験 A～C 評価・出席率・授業態度も考慮 原則 A 判定が全体の上位 25%、B が次の 45%、C が下位 30% とする。				
授業計画					
1. 2	ソフトのインストールと概要説明 (授業の目的なども含む) 画面説明 各種名称の説明 (パレットなど) ファイルの読み込み 保存の方法				
3. 4	ペイントツールを使った描画 コピー ペースト 移動 塗りつぶし グラデーション ペイントツール ズームツール 選択ツール 移動ツール 塗りつぶしツール ブラシツール				
5. 6	ペイントツールを使った描画 コピー ペースト 移動 塗りつぶし グラデーション ペイントツール ズームツール 選択ツール 移動ツール 塗りつぶしツール ブラシ ツール				
7. 8	CD ジャケットデザイン 簡単な補正方法 解像度の説明 サイズの指定方法 文字ツールの使い方 (基礎) 文字レイヤー				
9. 10	画像の合成 選択ツールによる切り抜き (マグネット選択 クイック選択 選択ブラシ) トリミングの方法レイヤーの使用法				
11. 12	画像のレタッチ 画像の傷、色ムラの修正方法 コピースタンプツール スポット修復 ブラシツール 修復ブラシツール コントラスト調整 アンシャープマスク ワープテ キスト レイヤーラスタライズ				
13. 14	色調補正 調整レイヤーを使った補正の方法 (色調、彩度、明度 レンズフィルタなど) 画像合成 レベル補正				
15. 16	写真効果 (エフェクト) エフェクトの説明 プロジェクトエリアの確認 調整レイヤー 画像合成 効果パレットを使った画像の効果				
17. 18	シェイプ機能 レイアウト グリッドの効果と使用方法 各種シェイプの利用方法 型 抜きツール				
19. 20	保存形式の種類 (画像の形式の種類) の特徴とサイズ				

21. 22	効果を利用したロゴデザインの制作
23. 24	効果を利用したロゴデザインの制作
25. 26	印刷物の制作 暑中見舞いはがきの制作
27. 28	作品制作(ポスター、リーフレット、CD ジャケットなど各自で考えたコンテンツを作成)
29. 30	作品制作(ポスター、リーフレット、CD ジャケットなど各自で考えたコンテンツを作成)
31. 32	作品制作(ポスター、リーフレット、CD ジャケットなど各自で考えたコンテンツを作成) クラス内で評価
33. 34	学期末試験

有資格者	実務経験者	校長	所属	
			学科長	担当
有				